

令和〇年〇月〇日

岩手県知事 様

私立高等学校生徒等奨学給付金給付申請書（家計急変）

（申請に係る基準日：令和8年4月1日）

【必須項目】 次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、岩手県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は岩手県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

（記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

私立高等学校生徒等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所等	〒 020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 TEL (〇〇〇) 〇〇〇〇-〇〇〇〇	ふりがな	こずかた たろう
		申請者氏名	不来方 太郎
高校生等との関係	☒ 親権者 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 高校生等本人 ・ その他（ ）		

【1】記入が必要となる様式について

（次の①～④のいずれかの□にレ印を付けて、申請に必要な様式に記入してください。様式第1号の3はすべての申請で記入が必要な様式です。別紙は記入上の注意です。）

①	☐	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が同じです。 ⇒ 様式第1号の2【1】・【2】、様式1号の3 を記入してください。 【高等学校等就学支援金等（※）の支給決定通知を添付】
②	☐	申請者の在住する都道府県と高校生等が通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ 様式第1号の2【1】・【3】・【4】、様式1号の3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】
③	☐	きょうだいで、通う学校の所在する都道府県が異なります。 ⇒ ①に該当する高校生等：様式第1号の2【1】・【2】、様式1号の3 を記入してください。 ⇒ ②に該当する高校生等：様式第1号の2【1】・【3】・【4】、様式1号の3 を記入してください。 【①と②の書類をそれぞれ添付】
④	☒	いずれを選択してよいか分かりません。 ⇒ 様式第1号の2【1】・【3】・【4】、様式第1号の3 を記入してください。 【国籍・在留資格等が確認できる書類を添付】

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業

- ア 高等学校等就学支援金
イ 高等学校等修学支援事業費補助金（高校生等・新修学支援）
ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）

【代理受領の委任について】

県内の私立高等学校に通う生徒等の保護者等については【必須項目】

県外の私立高等学校に通う生徒等の保護者等については、学校設置者の代理受領はできないため、記載不要です。

☒	私が支給を受ける私立高等学校生徒等奨学給付金の受領を学校設置者等に委任し、授業料以外の学校徴収金等に充当することに同意します。
-------------------------------------	---

※申請書は、対象となる高校生等1名につき1通必要です。

※記入に当たっては、消えるボールペンは使用しないでください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

【1】対象となる高校生等について

ふりがな		こずかた いちろう		生年月日	昭和 平成	〇年 〇月 〇日
氏名		不来方 一郎				
在学する学校	学校の名称	ふりがな 〇〇こうとうがっこう				
		私立 〇〇高等学校				
		学校の種類・課程・学科： △△課程・□□課				
	学校設置者	学校法人〇〇学園				
	学校の所在地	岩手 都道府県 〇〇 市区町村 △△□□-□□-□				
在学期間	令和8年4月1日 ～ 在学中				学年	1 学年
過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数	
			～ 年 月 日		なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □	
	学校名	立	年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数	
			～ 年 月 日		なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □	

【2】高等学校等就学支援金等の支給決定通知の添付について

(高校生等の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次に該当する場合は、□にレ印を付けてください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

☐ 高等学校等就学支援金等の支給決定通知書を添付します。☐ (申請日時点で支給決定に係る通知がない場合)
以下【3】、【4】に必要事項を記入し、確認書類を添付します。

※高等学校等就学支援金等に含まれる事業

ア 高等学校等就学支援金

イ 高等学校等修学支援事業費補助金（高校生等・新修学支援）

ウ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）

【3】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について

(次のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。)

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。

① ☐ 日本国② ☒ 日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の③～⑨のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。また、必要事項を記入してください。)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

③ ☐ 特別永住者④ ☐ 永住者⑤ ☐ 日本人の配偶者等

在留期間(満了日)

(西歴)

年

月

日

⑥ ☐ 永住者の配偶者等⑦ ☐ 定住者

在留期間(満了日)

(西歴)

年

月

日

日本国に永住する
意思の有無☐ はい(あり)☐ いいえ(なし)⑧ ☒ 家族滞在

在留期間(満了日)

(西歴)

〇〇〇〇年

〇月

〇日

日本国の小学校
の卒業の有無等☒ 卒業した☐ 卒業していない

小学校名

〇〇市立〇〇小学校

所在地

〇〇

都・道・府 県

日本国の中学校
の卒業の有無等☒ 卒業した☐ 卒業していない

中学校名

〇〇県立〇〇中学校

所在地

〇〇

都・道・府 県

日本国で就労する
意思の有無☒ はい(あり)☐ いいえ(なし)⑨ ☐ 上記以外の在留資格
(留学等)

在留期間(満了日)

(西歴)

年

月

日

【4】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

（生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次の①～④のいずれかの□にレ印をつけてください。）

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。

① ☐ 「住民票の写し（市町村の発行したもの。原本。コピー不可。）」を添付します。
※国籍が「日本国」以外の生徒：国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。

② ☐ 「特別永住者証明書の写し（コピー）」を添付します。

③ ☒ 「在留カードの写し（コピー）」を添付します。

④ ☐ 以下に該当するため、①～③のいずれの書類も添付しません。

以下のすべてに該当

- ・令和8年3月31日以前から引き続き在学している者
- ・国籍が「日本国以外」
- ・「生活保護受給世帯」又は「審査対象年度の住民税が非課税である世帯」

かつ

以下のいずれかに該当

- ・在留資格が「定住者」で、日本国に永住する意思がない場合
- ・在留資格が「家族滞在」で、日本国で就労する意思がない場合
- ・在留資格が「家族滞在」で、日本国の小学校及び中学校を卒業していない等

（在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、⑤⑥の□にレ印を付けてください。）

- ・3（2）⑧で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ印を付けた
- ・3（2）⑧で「日本国で就労する意思がある」にレ印を付けた

⑤ ☒ 「日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。

⑥ ☒ 「日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を添付します。

様式第 1 号の 3（その 3）【家計急変】

【1】保護者等の収入等の状況について（該当する口にレ印を付けてください。）

（１）次の者の課税証明書、非課税証明書又は納税義務者用の特別徴収額決定通知書等（以下「課税証明書等」という。）及び扶養誓約書（記入上の注意【保護者等の収入等の状況について】ホに該当する場合）を提出します。

①	☒	親権者（両親） 2 名分
②	☐	親権者 1 名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が 1 名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の 1 人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 （未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等） 2 名分 ・高校生等が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者 1 名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	☐	高校生等本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

※ 保護者等の氏名及び高校生等との続柄を記入してください。

(ふりがな) 氏 名	高校生等との 続 柄	(ふりがな) 氏 名	高校生等との 続 柄
こずかた たろう 不來方 太郎	父	こずかた ゆうこ 不來方 優子	母

※※（２）及び（３）に該当する場合は【必須事項】 下記内容を確認の上、口にレ印を付けてください。

☒	私の世帯は、認定基準日において、生活保護法（昭和 2 5 年法律第 1 4 4 号）第 3 6 条の規定による生業扶助は受給していません。 ※ 基準日：7 月 1 日（7 月 2 日以降に家計急変があった場合は、家計急変があった日の翌月 1 日。ただし、家計急変があった日が月の初日の場合は、家計急変があった月の 1 日。なお、私立高等学校生徒等奨学給付金給付要綱第 5 条第 1 項の前倒し給付の場合は、4 月 1 日。）
-------------------------------------	---

岩手県知事 様

振込口座届

郵便番号	0	2	0	-	8	5	7	0					
住所	岩手県盛岡市内丸10-1												
フリガナ	コズカタ				タロウ				電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			
氏名	(姓) 不来方				(名) 太郎								

私に支給される岩手県私立高等学校生徒等奨学給付金は、申請者である私の次の口座に振り込んでください。

金融機関名	〇〇銀行									
支店名	△△支店									
口座番号 (右詰め)	0	1	2	3	4	5	6	預金種別	普通 ・ 当座	
カナ口座名義	コズカタ タロウ									

(注意事項)

- 1 口座名義は申請者(保護者等)本人のものに限ります。
- 2 電話番号欄には、申請書に記載したものと同一電話番号を記載してください。
- 3 貯蓄預金、積立預金、定期預金の口座は振込口座として届け出することはできません。
- 4 口座番号が6ケタ以下の場合には、前に「0」を付けて7ケタで記入してください。
- 5 カナ口座名義は預金通帳記載のとおりに入力してください。
- 6 記載した口座の金融機関名、口座番号、口座名義人、カナ名義が分かる部分の通帳の写しを添付してください。
- 7 ゆうちょ銀行の場合は、他の金融機関から振込を受ける際に使用するため通帳に印字してある「【口座番号】」(通帳の「記号・番号」は不可。)を記入し、これらが記載されているページの写しを添付してください。
- 8 原則として、個人の口座を振込口座として届け出てください。
- 9 やむをえない場合を除いて、県から支払があるまでは、指定した口座の解約や名義変更等を行わないようお願いします。なお、指定した口座の解約や名義変更等が行われた際には、県ふるさと振興部学事振興課私学振興担当（019-629-5041）に御連絡願います。

令和○年○月○日

扶 養 誓 約 書

岩手県知事 殿

扶養者住所： 岩手県盛岡市内丸10-1

扶養者氏名： 不来方 太郎

以下の事項を必ず確認の上、□にレ印及び必要事項を記入してください。☒ この誓約書の記載内容は、事実と相違ありません。

私と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

①被扶養者氏名	不来方 一郎
①被扶養者生年月日	平成○年○月○日
①被扶養者との続柄（注）	息子

②被扶養者氏名	不来方 花子
②被扶養者生年月日	平成○年○月○日
②被扶養者との続柄（注）	娘

③被扶養者氏名	不来方 月子
③被扶養者生年月日	平成○年○月○日
③被扶養者との続柄（注）	娘

（注）扶養者から見た被扶養者との続柄を記載してください。

令和〇年〇月〇日

学校法人〇〇学園
理事長 △△ 様

委 任 状

私が給付を受ける私立高等学校生徒等奨学給付金の受領を学校設置者等に委任し、授業料以外の教育費に充当することに同意します。

郵便番号	0	2	0	-	8	5	7	0	
申請者住所	岩手県盛岡市内丸10-1								
フリガナ	こずかた				たろう				
申請者氏名	(姓) 不来方				(名) 太郎 印				
生徒氏名	(姓) 不来方				(名) 一郎				
	学年・組: 1 年 3 組								
学校設置者の名称	学校法人〇〇学園								

教育費に充当後、残額が生じた場合は、以下の方法により返金してください。

返金方法	ア ☐ 現金 ※こちらを選択した場合は、下記の記載は不要です。	イ ☒ 口座振込 ※こちらを選択した場合は、必ず申請者名義の口座を記載願います。						
金融機関名	〇〇銀行							
支店名	△△支店							
口座番号 (右詰め)	0	1	2	3	4	5	6	普通 ・ 当座
カナ口座名義	コズカタ タロウ							

家庭状況調査票

1 家計急変の内容及び事実発生日

家計急変の内容	主たる生計維持者の失業	事実発生日	令和〇年〇月〇日
---------	-------------	-------	----------

2 家庭及び収入の状況

生徒氏名		不来方 一郎		住 所	岩手県盛岡市内丸10-1				
家 庭 の 状 況	氏 名	生徒との続柄	年齢	勤務先（職業）又は学校名	事実発生日以後の収入見込み（年額）				備 考
					事業収入	不動産収入	その他収入	計	
	不来方 太郎	父	○						
	不来方 優子	母	△	△△株式会社			#, ###, ###	#, ###, ###	
	不来方 花子	姉	□	〇〇専門学校					
	不来方 月子	姉	◇	私立△△高等学校2年					

3 所得から控除される費用

所得控除	控 除 額
(1) 基礎控除	円
(2) 扶養控除	円
(3) 配偶者控除	円
(4) 配偶者特別控除	円
(5) (特別)寡婦(夫)控除	円
(6) その他の控除	円
生命保険料控除	円
社会保険料控除	円
医療費控除 等	円
合 計	円

備考1 「家庭の状況」の欄は、

- ① 保護者（父母）が扶養している家族について記入してください。特に19歳未満の扶養親族については必ず記載してください。
- ② 年齢は、事実発生日現在の年齢を記入してください。
- ③ 収入見込みの「事業収入」の欄は、農業収入、営業収入等（いずれも必要経費控除後の額）を「不動産収入」の欄は、不動産貸付収入等の継続的収入を記入してください。

2 「所得から控除される費用」については、市町村民税の所得計算において、所得から差し引かれるものについて記入してください。